

1 方針決定までの協議プロセス及び協議スケジュール

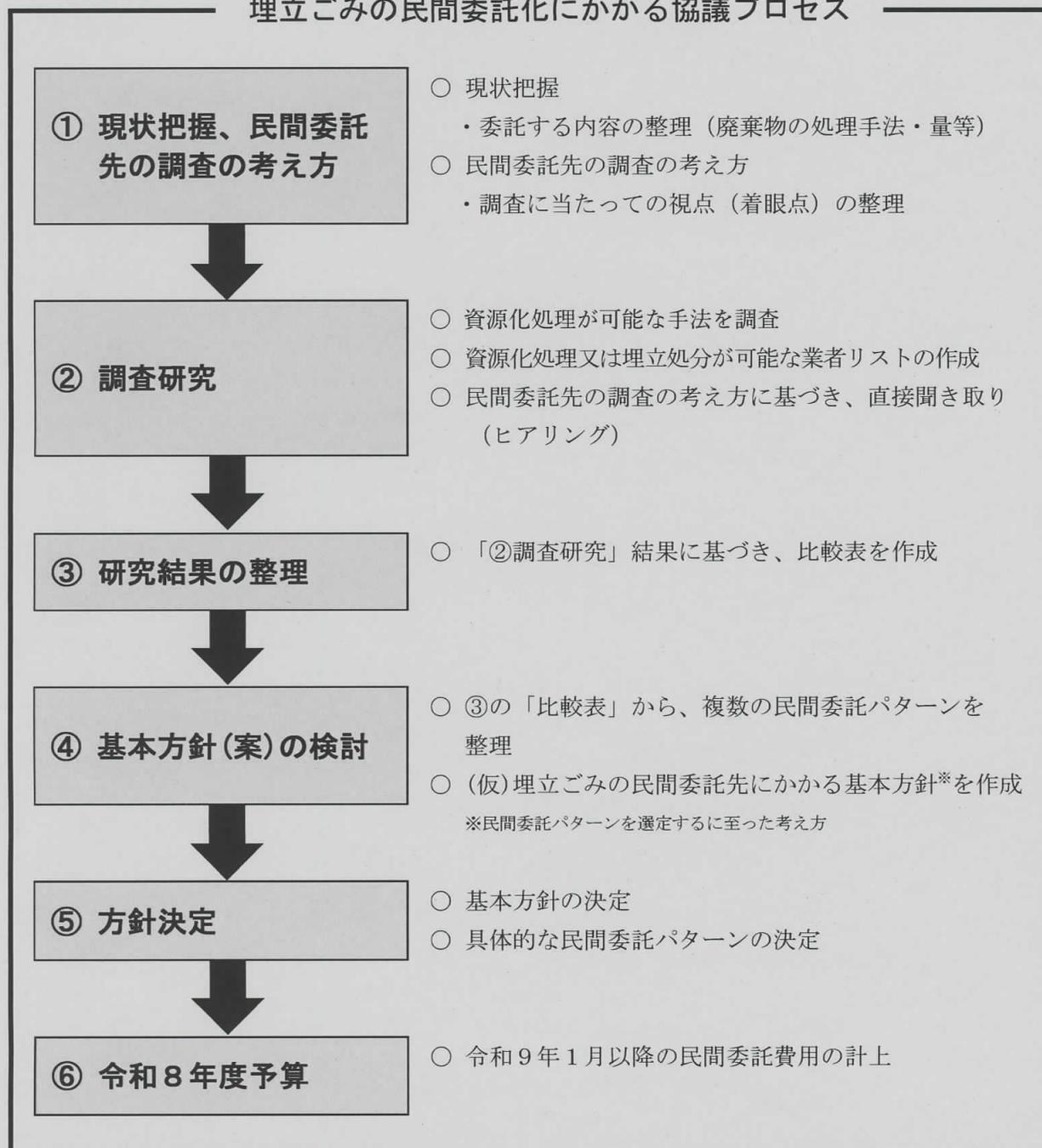
(中遠広域事務組合作成)

埋立ごみの民間委託化事業について、中遠広域事務組合圏域での検討となることから、基本的には、5自治体が共同して取り組む。なお、事業主体が取り組むべき事項は、それぞれの自治体の責任のもと、必要な合意プロセスを踏み、予算化する。

また、本協議プロセスによる具体的なスケジュールは次ページ(別紙)のとおりである。

この方針決定にあたり、本圏域の最終的な目標である「ゼロエミッション(全量資源化)の達成」を前提に、検討を進める。

埋立ごみの民間委託化にかかる協議プロセス



(別紙) 埋立ごみの民間委託化の実現に向けた協議スケジュール

番号※1	取組事項	令和4年度		令和5年度	
		上半期	下半期	上半期	下半期
①	★ 全体スケジュールの検討	→			
	★ 現状の処理方法、処理量の整理	→			
	★ 調査にあたっての視点の整理	→			
②	★ 民間委託先調査の実施・整理	→			
	★ 民間委託研究のための試験搬出	→			
	★ 各自治体での民間委託の検討	→			
③	★ 研究結果の整理			→	
④	★ 基本方針(案)の検討				→
⑤	★ 方針決定				令和6年1
⑥	★ 令和8年度予算				
首長・副首長会議※2 (報告・合意)		①の確認と合意		②③の報告	④の中間報告
組合議会への報告※2 (全員協議会等)		10月議会	・検討過程の 中間報告	10月議会	・検討過程 中間報告
			← 先進地視察		← 基
既に決定したスケジュール					

※1 前ページにある「埋立ごみの民間委託化にかかる協議プロセス」の番号と整合している。

※2 首長・副首長会議及び組合議会への報告は、現時点での予定であり進捗状況により今後変更する場合がある。

